

土木会社の社員ら
ドローン操縦体験
郡上市で研修会
建設ICT人材育成セン

ター(大垣市)は、小型無人機(ドローン)の活用を図るため、郡上市美並町上田のドローン操縦士養成スクール「ROBOZ」で操作研修



ドローンの操作を体験する参加者
＝郡上市美並町上田、ROBOZ

会を開き、県内の土木・建設会社の社員ら22人が基礎知識や操縦方法を学んだ。測量などでドローンの活用が進む中、同センターが人材育成や技術向上を目的に初めて開催した。

参加者は、ROBOZの石田宏樹社長から航空法や安全管理、建設業での活用方法などを学んだ後、屋外飛行場で操作実習に取り組んだ。6グループに分かれ、離着陸や旋回など交代でドローンを操縦しながら感覚をつかんでいた。

(田代理加)